

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 前田 孝雄

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ(2-1)

大項目	一問一答(有)	質問所要時間(60分)
地域防災力の更なる向上について	本市の防災体制について	
小項目	質問の要旨	
地域防災力の更なる向上について	<p>世界的な気象変動により、日本列島各地で豪雨災害や土砂災害が頻発する中、9月1日防災の日に鑑み、9月は本市・地域の防災について考える重要な時期でもあります。</p> <p>2015年第3回定例会で、災害対策本部訓練の重要性について、4年に1回の総合防災訓練に併せての訓練実施では、災害対策本部としての機能・能力の向上は望めないことから、最低1年に1回実施する事を要望しました。その結果、2016年2月道内初の道危機対策課が全面的に協力するロールプレイング方式の訓練が実施され、2018年2月には、恵庭市地域防災計画に災害対策本部訓練を毎年実施することが明記され現在に至っています。</p> <p>この段階的な取り組みに合わせかの様に、2018年9月に北海道胆振東部地震(ブラックアウト)が起こりました。その教訓を活かし、防災体制について着実に整備を進めている事について、高く評価する所であります。</p> <p>しかし、その一方で、地域の防災力について危惧される所も有ります。そこで、次の3点についてお伺いします。</p> <p>① コロナ禍の影響もあるでしょうが、本市の防災に対する「取り組み」や「本気度」が市民に伝わっているでしょうか。</p> <p>行政や各町内会の防災意識について、どの様に捉えているのかお伺いします。</p> <p>② 各町内会で努力されている「自主防災組織」が災害発生時、実際に機能するのでしょうか。また、本市は、自主防災組織に何を期待し、どの様に連携しようと考えているのかお伺いします。</p> <p>③ 町内会の「自主防災組織」がここ数年、組織化が進んでいませんが、その原因と今後の対策についてお伺いします。</p>	

* 議会申し合わせ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



大項目	市と町内会の協働の在り方について
小項目	質問の要旨
1 町内会活動の促進について	<p>令和3年第1回定例会で、高齢化社会・交流促進・災害時における町内会の役割の重要性と、町内会の世帯加入率が低下していることについて質問をさせて頂きました。</p> <p>本市は、令和元年度の調査で、世帯加入率60%と札幌市を除く34市中27番目であり、極めて憂慮すべき状況です。</p> <p>この問題のポイントは、町内会は、地域のまちづくりの中核を担っており、平成26年に制定した「恵庭市まちづくり基本条例」で町内会などとの協働を進めなければならないことを市の義務として規定していることです。これまで町内会は、市と連携して様々な対策を講じて来ましたが、歯止めが利かず抜本的な対策が必要と考えます。</p> <p>前回の答弁の中で、「地域や町内会ごとの事情や課題など、各町内会が抱える課題というものについて、連合会と協力して実態を把握したい」と答弁を頂いております。</p> <p>そこで、定例会以降の市の取り組みについてお伺いします。</p>
2 市民活動センターの情報発信の強化について	<p>市民活動情報は、従前「広報えにわ」に掲載、恵庭市全戸配布されていましたが、6年前に「広報えにわ」から市民活動に関わる情報が仕分けされ「ちゃんと」への掲載となりました。</p> <p>更に、2020年度からは市民活動センター作成の情報紙を町内会の回覧で周知している状況です。</p> <p>そこで、改めまして、現在の市民活動団体の活動情報発信の状況についてお伺いします。</p>

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 宮 利徳

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 2~1

大項目	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (60分)
小項目	質問の要旨	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について	<p>日本の医療保険制度においては、75歳に到達するとそれまで加入していた国民健康保険制度等から、後期高齢者医療制度に異動することから、保健事業の実施主体についても市町村等から後期高齢者医療広域連合に移ることとなり、両制度下での保健事業が適切に継続されてこなかったといった課題がありました。</p> <p>また、高齢者は疾病予防と生活機能維持の両面にわたるニーズを有しておりますが、高齢者保健事業と介護予防の取り組みは実施主体がそれぞれ広域連合、市町村と異なるため、健康状況や生活機能の課題に一体的に対応出来ていないという課題もありました。</p> <p>このような課題に対して、本市においては昨年より高齢者の心身の特性に応じてきめ細かな保健事業を進めることを目的として、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」が開始されたところですが、本事業について以下の点を伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 本事業の概要について2. 本市がこれまでに実施した事業とその成果について3. 一体的実施に際しての課題について	

*議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告がない事項の質問は、出来ません。



	氏名 宮 利 徳	ページ 2~2
大 項 目	子 育 て ・ 保 育 行 政	
小 項 目	質 問 の 要 旨	

本市の保育に関する現状と課題について

現在、本市の保育事業においては、待機児童の発生はなく、保育の需要に対して、概ね対応出来ているものと評価しております。

しかしながら少子化が進む中においても保育の需要は減少傾向にはならず、それに携わる保育士等の人材確保については継続して取り組むべき課題であると認識しております。

更に、7月に開催されました恵庭市制施行50周年記念フォーラムの中の分科会においては、今後の保育の在り方について意見交換がなされ、行政として受け皿となるハード面の整備のみではなく、保育の質の向上などソフト面においても、市内の保育事業者と今後どのように連携し、どのような支援が必要なのかを考えるきっかけになったと感じております。

また、新型コロナ感染症においても、発生当初は感染しにくいとされていた幼児について、ウイルスの変異により感染しやすくなつたと考えられ、他市においては保育施設でのクラスターの発生も増加している状況です。

このように保育の現場では現状においても様々な課題があり、これらの課題解決に向け取り組んでいかなければいけないと考えております。

これらを鑑み、以下の点について伺います。

1. 保育施設における新型コロナ感染予防対策の考え方について
2. 保育士確保対策事業の実施状況と課題について
3. 保育の質の向上に対する本市の考え方について

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 石井美季

恵庭市議会議長 野沢宏紀様

ページ 2 ~ 1

大項目	一問一答（有・無）	質問所要時間（50分）
花のまち恵庭について	私たちのふるさと恵庭の魅力について	
小項目	質問の要旨	
花のまち恵庭について	<p>花の拠点「はなふる」が昨年11月にオープンしてから、シーズンがもうすぐひと巡りするところです。この夏は、連日大勢の人々でにぎわっている様子を目にしました。この美しく広大なガーデン空間は花のまち恵庭を象徴する施設であると感じています。コロナ禍であっても、季節の移り変わりが普遍であることを見出すことができ、心癒される空間が創造されています。市外から訪れる人々にとっても同様で、恵庭市の今後の観光にとっても非常に重要なものであると認識しております。</p> <p>そこで、年間を通じて花の拠点「はなふる」が賑わい、人々のふれあいの拠点とするための取り組みを含め、市民のくらしが彩られ、ふるさとの誇りとなり続けることを願い、お伺いいたします。</p> <p>1 花の拠点「はなふる」における花がない時季の活用について</p>	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

3.9.10



	氏名 石井 美季	ページ 2~2
大項目	安心して子育てできるまちづくりについて	
小項目	質問の要旨	
妊娠出産子育ての切れ目ないサポートについて	<p>子どもを育てやすいまちとして発展してきている本市です。これまで様々な施策を行っていただいております。妊娠出産子育ての切れ目ないサポートについても、進化をし続いていると認識しているところです。また、先日は妊娠中のかたへのワクチンの優先接種についても早速対応するとのニュースに安堵しました。</p> <p>さて、そのような中ですが、現在少子化の進行は止まらず、全国的にも、市内においても重大な問題の一つとなっております。子どもの誕生は、楽しくうれしいことが沢山ありますが、それまでもその後も様々な苦労や負担があるのは否めません。そこで、本市の妊娠出産前後の親に対する取り組みなどについて、お伺いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本市の近年の出生数の推移について 2 市民が安心して出産するための通院について 	

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 9月10日

恵庭市議会議員 早坂貴敏

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 2~1

大項目	一問一答（有・無）	質問所要時間（60分）
コロナ禍を見据えたイベントの開催について	全国都市緑化北海道フェアについて	<p>令和4年6月25日から一か月にわたって開催を予定している全国都市緑化北海道フェアまで一年を切りました。約30万人の来場者を見込む全国規模のイベントということで、花のまち恵庭をPRするのはもちろんのこと、地域の活性化に大きく寄与するイベントになることが多くの市民から期待されております。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、予定されていた「300日前イベント」は中止となり、来年のイベント開催については多くの課題が推測されます。改めて、現在の事業実施における進捗状況と展望についてご質問します。</p> <p>① 事業実施に向けた進捗状況についてお伺いします。</p> <p>② コロナ禍による影響や課題についてどのように分析されているかお伺いします。</p>

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 早坂貴敏	ページ 2~2
大項目	産業廃棄物処理の在り方について	
小項目	質問の要旨	
産業廃棄物処理の現状と今後について	<p>本市では、一般廃棄物処理施設で産業廃棄物を処理する「あわせ産廃」を行い、その会計は特別会計としております。</p> <p>この特別会計の令和3年度当初予算では、産業廃棄物の受入量減少により、単年度で1億3,000万円程の収支不足が見込まれるとのことと、係る不足分を基金の繰入によることとしていましたが、過日行われた厚生消防常任委員会では、この繰り入れるべき基金についても、同じく産業廃棄物の受入量減少の影響を受けた令和2年度決算の結果、残高が不足することが明らかになり、その不足分については、一般会計からの繰入によって対応するとの報告がなされております。</p> <p>このようなことから、長きにわたり独立採算の特別会計として取り組んできた本市の産業廃棄物行政の今後については、大きな転換が求められていると思いますが、これまでの成果と課題、今後の展望についてご質問します。</p>	

- ① 本市における産業廃棄物処理事業特別会計のこれまでの経緯と現状についてお伺いします。
- ② 本市における「あわせ産廃」のこれまでの経緯と現状についてお伺いします。
- ③ 産業廃棄物の受入量が減少傾向にあることですが、具体的な要因をどのように分析されているかお伺いします。

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 小橋 薫

恵庭市議会議長 野沢宏紀 様

ページ 2~1

大項目	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (40 分)
小項目	質問の要旨	
市営住宅柏陽・恵央団地建替基本計画について	<p>令和元年5月に示された計画の現在までの進捗状況をお伺いします。又、今日までの成果と効果をどの様に評価しているかお伺いします。更に次の点についてお伺いします。</p> <ol style="list-style-type: none">前回答弁にあった6号棟の間取り決定後に行なうとあった、柏陽団地入居者の意向調査の状況、結果について特に、アンケートにおける民間賃貸住宅への転居意向の調査方法、その具体的記載方法について、またなぜそのような記載方法、調査方法としたか、その要因、根拠について今回の補正予算における移転35戸の根拠、移転先団地名とその戸数について民間賃貸住宅の借り上げ型市営住宅可能性調査の状況、事前のヒヤリング事業者数、ヒヤリング項目と回答内容、低廉な具体的家賃額設定に関する条件などについて	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

- 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
- 通告にない事項の質問は、出来ません。



	氏名 小橋 薫	ページ 2~2
大項目	教育行政	
小項目	質問の要旨	

新型コロナウィルスについて 令和2年度から新型コロナウィルス対策を行って来た中、特に小中学生やその世帯に取り組んだ対策の成果と効果についてお伺いします。また、今年度における市独自の対策をどの様に考えているか併せてお伺いします。

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 9月10日

恵庭市議会議員 松島 緑

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 1 ~ 1

大項目	一問一答（有）	質問所要時間（45分）
小項目	質問の要旨	
恵庭市環境基本計画について	<p>恵庭市では平成9年12月に、環境の保全と創造に関する基本理念や市民、事業者、市の各主体の責務を明らかにした「恵庭市環境基本条例」が制定された。</p> <p>この基本条例に基づいて、将来に向けて本市の環境に関する施策を推進し、平成13年3月に「恵庭市環境基本計画」（第1次計画）が策定された。10年後新たな課題など見直し、平成24年4月に、新たに「第2次恵庭市環境基本計画」が策定されています。そこで以下の内容について質問いたします。</p> <ol style="list-style-type: none">「第2次恵庭市環境基本計画」の施策の推進については、どの様に捉えているのかお伺いします。「第2次恵庭市環境基本計画」を推進していく中の課題については、どの様に捉えているのかお伺いします。「第2次恵庭市環境基本計画」の推進期間は、平成33年度（令和3年）迄となっていますが、次の計画についてはどの様に考えているのか、お伺いします。また、その中の施策はどの様なものを考えているのかお伺いします。「環境基本計画」におけるSDGsの視点はどの様になるのかお伺いします。	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

- 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
- 通告にない事項の質問は、出来ません。



一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 濵谷敏明

恵庭市議会議長 野沢宏紀様

ページ 3 ~ 1

大項目	一問一答 (有・無)	質問所要時間 (50分)
小項目	質問の要旨	
業務能率向上の取組について	<p>今年の夏は記録的な暑さが続きました。北海道においては7月31日に38・4度を記録し、道内の7月の観測史上最高記録を更新しました。本市においても7月後半の16日間のうち、9日間が30度を超える猛暑日が続いたところです。</p> <p>また、昨年よりコロナ対策で頻繁に換気を行っていることもあります。本庁舎内の温熱環境にも影響が出てきていると思われますが、職員の体調管理や業務能率化のため、安全衛生上の対策が必要と考えております。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 職員の業務能率を低下させないための執務環境対策と今後の取り組みについて</p>	



*議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

	氏名 濵谷敏明	ページ 3～2
大項目	一般行政について	
小項目	質問の要旨	
投票率向上に向けた施策について (市長選、衆議院選、参議院選、市議選)	<p>今年10月21日には衆議院の任期満了を迎えるため、衆議院選挙が年内実施される予定であります。また、本市では11月25日に原田市長三期目の満了に伴い、11月14日には市長選挙が実施予定となっており、来年7月には参議院議員選挙も実施予定となっております。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 本市における投票率向上に向けた施策について</p>	
保健師の重要性について	<p>8月27日から道内10市町村が緊急事態措置区域となり、本市においても特定措置区域に指定されました。新型コロナウイルス感染拡大は未だ終息が見えず、新たな変異株が次々に現れ、集団免疫の獲得は不可能との専門家意見も出てきています。ワクチン接種を広げながら、治療薬の開発を進めていくという「ウィズコロナ」時代を生きていかねばならないのは言うまでもありません。</p> <p>前回の第2回定例会でワクチン接種に関する質問をさせて頂いた際、「医療に関する専門的なアドバイスについては、保健課に所属する保健師とその都度相談を行っている」と答弁頂いています。ウィズコロナ時代を進んでいく中で、自治体において看護師免許も併せ持つ「保健師」は重要な役割を持つと考えます。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 保健師の担う役割と今後の体制について</p>	

	氏名 濑谷敏明	ページ 3～3
大項目	一般行政について	
小項目	質疑の要旨	
はなふる（花の拠点）の利活用状況について	<p>令和2年11月11日に花の拠点「はなふる」の供用が開始となりました。開始が冬季だったこともあります。本格的な供用は今年度からだったのではないかと思います。新型コロナウイルスの影響もあり、想定していた利活用はできなかつたかもしれません。農畜産物直売所「かのな」も通年営業が開始され、より一層の賑わいが創出されたことだと思います。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 2021年度上半期における「はなふる（花の拠点）」の総括について</p>	
農業振興について	<p>今年の北海道の夏は“100年に一度”とされるほど過去にない異常な干ばつで農作物に被害が発生していると報道されています。少雨と高温が続く記録的な渇水傾向にあることです。農作物の変形、飼料作物の収量大幅減、農作物が枯れるなど「災害級」との言葉が農家の方々からあがっています。</p> <p>さらに、「しばらくは少雨が続く見通しで、雨が降っても生育は回復が見込めない」として、今後も被害が拡大する恐れが高い状況です。</p> <p>そこで、以下の点についてお伺いいたします。</p> <p>(1) 本市における今夏の天候による農作物への影響及び収穫状況について</p>	

一般質問通告書

令和3年 恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年 9月10日

恵庭市議会議員 柏野 大介

恵庭市議会議長 野沢 宏紀様

ページ 2~1

大項目	一問一答 (有)・無)	質問所要時間 (90分)
1. 高校生の学びに対する支援について		
小項目	質問の要旨	
(1) 高校生通学費補助制度の創設について	平成21(2009)年の道立高等学校通学区域の石狩管内一学区化や高校授業料の無償化から約10年が過ぎました。子どもたちの学びの選択肢は増えた一方で、通学時間は伸びています。 また、令和元(2019)年にはJR北海道が運賃の改定を行ったことにより、通学定期券も大きく値上がりし、通学費等の負担は増加しています。 総合戦略で掲げる、妊娠・出産から就労への切れ目のない支援を実現するためにも、高校生の学びを経済的に支える仕組みが必要だと思いますが、補助制度の創設に向けた考え方について伺います。	
(2) 市内高校への収容率、地元進学率について	一学区化以前と比較して、市内公立高校への収容率、地元進学率はどう変化してきたのか、市内に移転した高校への進学状況を踏まえて、今後どう変化していくことを見込んでいるのか伺います。	

※議会申合せ事項第14条(抜粋)

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告にない事項の質問は、出来ません。

3.9.10



	氏名 柏野 大介	ページ 2~2
大項目	2. 市営住宅の優先入居について	
小項目	質問の要旨	
(1) ポイント方式等の導入について	<p>高齢化の進展に伴って、高齢、障がいなどの理由により、民間賃貸住宅では住宅の確保が困難となる世帯が増えています。</p> <p>しかし、市内においては、柏陽恵央団地建替事業による他団地移転などもあり、新規の市営住宅の募集は、以前と比べても少なくなっています。結果として、新規の入居は困難な状況にあります。</p> <p>ポイント方式等のように、より困窮度の高い世帯が優先的に入居できる新たな仕組みが必要ではないかと思います。近年の市営住宅の募集倍率や優遇措置による応募者の割合を踏まえて、新たな優先入居の仕組みについてのご所見を伺います。</p> <p>①近年の市営住宅、募集倍率の推移について</p> <p>②優遇措置による応募者の数、割合について</p>	

一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 新岡 知恵

恵庭市議会議長 野沢 宏紀 様

ページ 1

大項目	一問一答（有）	質問所要時間（40分）	
医療的ケア児の災害時支援について	1、福祉行政について	質問の要旨	
医療的ケア児の災害時支援について		人工呼吸器や胃に直接栄養を注入する「胃ろう」を使うなどして、自宅で暮らす医療的ケアが必要な子どもは全国に約2万人いるとされています。今年9月18日に、医療的ケア児支援法が施行されます。国や地方自治体に対しては、医療的ケア児支援の施策について、従来の努力義務から責務となり、より自立的かつ主体的な取組みを求めるものとなっています。とりわけコロナ禍も含む災害時の対応においては、医療的ケア児の命を守る行政の責務は重く、早急な体制づくりが必要と考えます。恵庭市における、医療的ケア児への災害時支援について伺います。 ①恵庭市における医療的ケア児の把握状況について ②新型コロナ感染症における対応について ③災害時における避難行動の支援体制について	

※議会申合せ事項第14条（抜粋）

1. 理事者から充分な答弁が得られるようできるだけ具体的に記入して下さい。
2. 通告がない事項の質問は、出来ません。



一般質問通告書

令和3年恵庭市議会第3回定例会において次の一般質問を行なうので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年9月10日

恵庭市議会議員 岩井利海

恵庭市議会議長
野沢宏紀様

ページ(2-1)

大項目	一問一答 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	質問所要時間 (50分)
小項目	質問の要旨	
緑化フェアの在り方について	<p>全国都市緑化北海道フェア（以下「緑化フェア」という。）についてお伺いします。</p> <p>1 緑化フェアは、北海道では36年ぶり2回目となります。どの様な経緯で本市での実施となったのか</p> <p>2 緑化フェア開催間、来場者約30万人と見積もっていますが、来場者の飲食に関しては既存店舗利用の他、どのような手段を講じていくのか</p> <p>3 緑化フェアを視点とした危機管理体制についてお伺いします。</p> <p>(1) 本市「道と川の駅」は、道の防災拠点としても位置付けられていますが、緑化フェアを視点とした道との連携体制について</p> <p>(2) 緑化フェアを視点とした危機管理計画、とりわけ熱中症、アレルギー・アナフィラキシー対応等応急処置の他、AED、ストレッチャー等準備の見通しについて</p>	

※ 議会申し合わせ事項 14条(抜粋)

- 1 理事者から十分な答弁が得られるよう、出来るだけ具体的に記入してください。
- 2 通告に無い事項の質問は、出来ません。



大項目	一般行政
小項目	質問の要旨
産婦人科の必要性について	<p>出産を取り扱う、産婦人科の必要性等についてお伺いします。</p> <p>1 恵庭市を取り巻く近隣市町（北広島市、長沼町、千歳市）の人口動態と出生数から、本市においてお産を取り扱う産婦人科の有用性をどのように考えるか</p> <p>2 近隣に「産科医院開設誘致制度」の案内を行っている自治体がありますがその動向と所見について</p> <p>3 先の議会において、お産を取り扱う産婦人科の必要性についての質問の際、道の動向注視の他、他自治体の対応をはじめ、状況・情報の把握などに努める、との答弁がありましたが、現時点での動向、状況・情報把握について</p>
大項目	教育行政
小項目	質問の要旨
教科用図書の採択について	<p>中学校教科用図書の採択についてお伺いします。</p> <p>1 教科用図書第一採択地区の各市町村の形（組合せ）は、いつから現在の形になったのか</p> <p>2 教科用図書の採択地区変更は、どのような状況（必要性）において行われるのか</p> <p>3 社会科教科書「公民的分野」において、令和3年度検定済み教科用図書6社においては、市内における展示は5社であったが、1社が欠落していた理由について</p>